

四極会寄附講義「会社研究」令和4年度 第13回目

令和4年7月13日(水) 13時10分

豊田通商株式会社 グローバル部品事業統括部 BPR 推進グループ

西久保 潤 氏(大学57回)

テーマ 「商社の仕事とワークライフバランス」

講師のこれまでの経験等を踏まえ、「仕事」と「生活」の考え方について、講義をされました。講義中、印象的であったお話を次のとおり紹介します。

総合商社の仕事は、それ単独では成り立たないものであり、様々な業種をコーディネートするような性格を持っている。

したがって、コミュニケーション能力があり、人と話したり、人の話を聞くことが好きな人、人のニーズを満たすための問題を解決することが好きな人などが商社向きである。

仕事は結構ハードであり、平日は仕事ばかりだが、土日祝日は、仕事はしない生活スタイルに変えた。

プライベートでは、様々な興味があることについて「やりたい」を「できる」に変えたいが、サラリーマンの生活では時間の制約がある。このため、自分の興味がある情報が集まる仕組みを作りたいと思い、オンラインサロンを主催、多数の社会人・学生と交流している。この中で、過去から蓄積された自分の体験やスキルを整理し、言語化して皆さんに伝えたいと考えている。この講義もその一環である。



講義の最後に、ラインを使っての質問を受け、受講生との年齢も近いこともあり、就活のこと、家族のこと、生活のことなど幅広くたくさんの質問が出されました。